



# 平成29年度 当初予算・組織の概要

平成29年 2月17日

# 「選ばれるまち ふじえだ」づくりを目指して

## 基本理念

元気共奏・飛躍ふじえだ

～元気つながる、笑顔ひろがる。～

## 重点方針

- ◆ 4K施策(健康、教育、環境、危機管理)のさらなる深化
- ◆ 「人財育成」「広域連携」「人口対策」の重点取組
- ◆ 10年、20年先を見据えた施策の構築・展開
- ◆ 確固たる財政基盤の構築

## 重点戦略

- I コンパクト+ネットワークで創る健康都市
- II 産業としごとを創る健康都市
- III ひとの流れを創る健康都市
- IV 出会いとこどもの未来を創る健康都市

# 平成29年度予算の特徴

## ★1 過去最大の積極型予算を編成！

500億8,000万円 (5)いつも(00)大きな(8)花開く

## ★2 市債残高大幅縮減！H20比約260億円の減！

市債残高	H20	1,033億円	⇒	H29	774億円
実質的市民一人当たり残高	H20	608,000円	⇒	H29	369,000円

## ★3 基金残高大幅増額！H20比約50億円の増！

財政調整基金残高	H20	32.3億円	⇒	H29	81.2億円
市民一人当たり残高	H20	22,000円	⇒	H29	55,000円



## (1) 予算の規模

**全会計でも過去最大!**

### ○ 全会計

(単位：百万円)

区 分	H29当初	H28当初	増 減	伸 率
一般会計	50,080	47,680	+ 2,400	+ 5.0%
特別会計	33,758	33,529	+ 229	+ 0.7%
企業会計	22,302	22,233	+ 69	+ 0.3%
合 計	106,140	103,442	+ 2,698	+ 2.6%



# 平成29年度藤枝市職員数の状況

## 藤枝市定員管理計画による年度別目標職員数

### 《計画期間と基準日》

計画期間：平成28年度～平成32年度の5年間

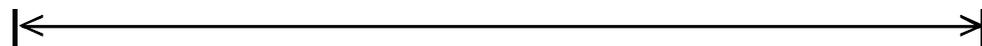
基準日：平成28年4月1日から平成32年4月1日

### 《計画の方針》

優秀な人財の採用及び人財の育成並びに人財の効率的・効果的な配置、再任用制度の活用などにより、行財政運営の効率化を図るとともに、真に求められる事業には人財をきちんと配置し、職員が持てる力を発揮できる体制を整備します。

※職員数は各年度4月1日現在、病院及び短時間再任用職員を除く (単位：人)

年度	27年度	28年度	29年度 (予定)	30年度	31年度	32年度
目標職員数	719	719	723	721	719	719
実職員数	720	719	723	—	—	—
前年対比 (実職員数)	▲4	▲1	+4	—	—	—



定員管理計画

○平成28年度から平成32年度までの新たな施策に対応するため、年度ごとに機動的な人事配置を行うものとし、平成32年度の目標職員数を719人とする。

○平成29年4月1日現在の職員数は、723人を予定しています。

# 平成29年度 組織・職員定数に関する方針

## 行政組織編成方針

「ふじえだ健康都市創生総合戦略」の確実な実現へ  
“機動性と実効性”をさらに向上

- ★1 先駆的な創生施策を構築し、スピード感と経営感覚を持って推進するため、企画財政部を再編  
「企画創生部」、「財政経営部」
- ★2 商業振興と交流人口拡大を一体的かつ重点的に推進するため、局と室を新設  
「商業観光局」、「商店街活性化推進室」
- ★3 将来を見据えた施策を推進し、喫緊の課題に迅速に対応する体制づくりのため、室を新設  
「ICT推進室」、「交通安全対策室」、「空き家対策室」



市民の皆様が  
ときめき、輝けるために  
職員共々全力で頑張ります

藤枝市長

北村正平





# 平成29年度 当初予算・組織の概要

平成29年 2月17日

# 「選ばれるまち ふじえだ」づくりを目指して

## 基本理念

元気共奏・飛躍ふじえだ

～元気つながる、笑顔ひろがる。～

## 重点方針

- ◆ 4K施策(健康、教育、環境、危機管理)のさらなる深化
- ◆ 「人財育成」「広域連携」「人口対策」の重点取組
- ◆ 10年、20年先を見据えた施策の構築・展開
- ◆ 確固たる財政基盤の構築

## 重点戦略

- I コンパクト+ネットワークで創る健康都市
- II 産業としごとを創る健康都市
- III ひとの流れを創る健康都市
- IV 出会いとこどもの未来を創る健康都市

# 平成29年度予算の特徴

## ★1 過去最大の積極型予算を編成！

500億8,000万円 (5)いつも(00)大きな(8)花開く

## ★2 市債残高大幅縮減！H20比約260億円の減！

市債残高	H20	1,033億円	⇒	H29	774億円
実質的市民一人当たり残高	H20	608,000円	⇒	H29	369,000円

## ★3 基金残高大幅増額！H20比約50億円の増！

財政調整基金残高	H20	32.3億円	⇒	H29	81.2億円
市民一人当たり残高	H20	22,000円	⇒	H29	55,000円



## (1) 予算の規模

**全会計でも過去最大!**

### ○ 全会計

(単位：百万円)

区 分	H29当初	H28当初	増 減	伸 率
一般会計	50,080	47,680	+ 2,400	+ 5.0%
特別会計	33,758	33,529	+ 229	+ 0.7%
企業会計	22,302	22,233	+ 69	+ 0.3%
合 計	106,140	103,442	+ 2,698	+ 2.6%



# 主な歳入予算の増減要因

※ 増減は対前年度当初予算比較

市 税	204億円	+ 2億円	+ 1.0%
	家屋の新築、増築に伴う固定資産税の増		
地方交付税	30億6,000万円	▲ 6,000万円	▲ 1.9%
	国の地方財政計画（▲2.2%）相当分の減		
地方消費税交付金等 各種交付金	25億6,300万円	▲ 1億7,700万円	▲ 6.5%
	国の地方財政計画に基づく減		
国庫支出金	65億9,460万円	+ 1,200万円	+ 0.2%
	地方創生推進交付金及び民生費負担金、補助金の増		
県支出金	33億5,847万円	▲ 9,098万円	▲ 2.6%
	農林水産業費補助金の減、土木費補助金の減		
繰 入 金	21億7,500万円	▲ 3億6,500万円	▲ 14.4%
	財政調整基金からの繰入の減		
寄 附 金	25億1,151万円	+ 19億1,050万円	+ 317.9%
	ふるさと応援寄附金の増		
市 債	39億4,320万円	+ 7億3,450万円	+ 22.9%
	斎場建設事業負担の増、臨時財政対策債の増（地財計画+6.8%）		
そ の 他	54億7,422万円	+ 2億3,598万円	+ 4.5%
	財産収入（土地売払収入）の増		



# 主な歳出予算の増減要因

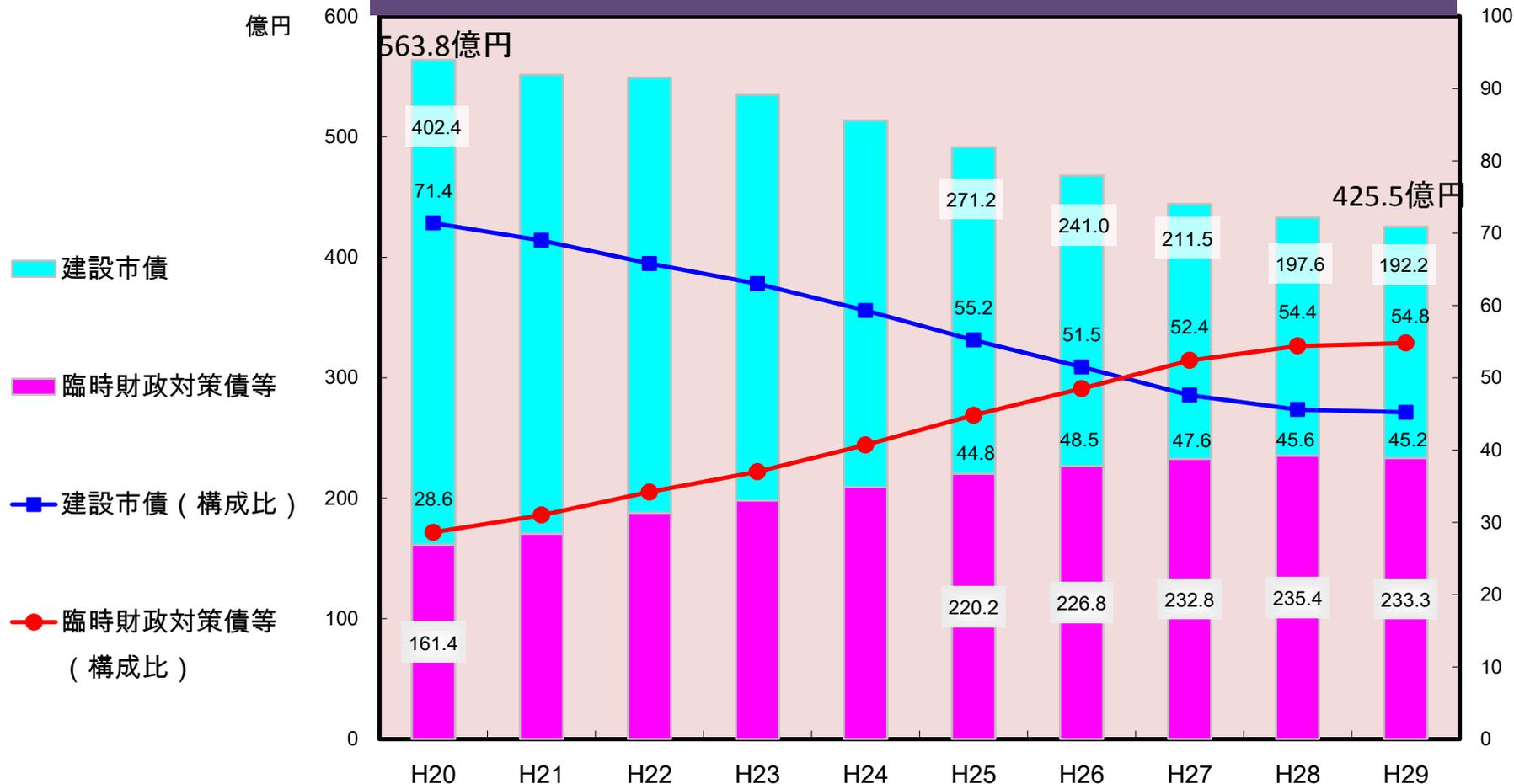
※ 増減は対前年度当初予算比較

人件費	60億3,649万円	▲ 4,508万円	▲ 0.7%
	共済組合等負担金の減少による減		
物件費	59億4,567万円	+ 3億4,295万円	+ 6.1%
	地方応援制度事業経費の増、学校ICT環境整備事業費の皆増		
扶助費	99億 754万円	+ 5億3,919万円	+ 5.8%
	保育給付費、生活保護費、放課後等デイサービス給付費の増		
補助費等	86億4,446万円	+ 18億6,611万円	+ 27.5%
	志太広域事務組合負担金の増、クラウドソーシング推進事業費の皆増		
投資的経費	57億4,973万円	+ 2億 575万円	+ 3.7%
	三輪立花線（横内）道路整備事業費、駅北口駐車場整備事業費の増		
繰出金	48億7,381万円	+ 1億5,867万円	+ 3.4%
	介護保険、後期高齢者医療特別会計繰出金の増		
公債費	51億2,254万円	▲ 2億5,658万円	▲ 4.8%
	元利償還金の減		



# (6) 一般会計市債残高の推移

着実に減らしています！



臨時財政対策債＝国が償還金を全額負担（＝実質的な地方交付税）



# 各会計別の市債残高の推移

経費節減に努め、新規借入を抑制

⇒全会計合計で **約260億円削減** の見込（平成20年度比）

単位：億円

	20年度末 (決算)	24年度末 (決算)	25年度末 (決算)	26年度末 (決算)	27年度末 (決算)	28年度末 (見込)	29年度末 (見込)
一般会計	563.8	513.5	491.4	467.9	444.2	433.0	425.5
特別会計	228.6	217.2	212.1	208.3	202.9	198.9	192.7
企業会計	241.1	198.0	189.1	190.3	180.6	167.5	156.0
合計	1,033.5	928.7	892.6	866.5	827.7	799.4	774.2

※繰越事業に係る市債を含まない



# (7) 財政調整基金の残高

(単位:億円)

	H20 年度末 (決算)	H24 年度末 (決算)	H25 年度末 (決算)	H26 年度末 (決算)	H27 年度末 (決算)	H28 年度末 (見込)	H29 年度末 (見込)
財政 調整 基金	<u>32.3</u>	52.8	68.3	79.7	83.8	<u>96.4</u>	<u>81.2</u> 以上

財政調整基金は、市が特定の目的で行う貯金ではなく、景気変動による市税等の減収や不測の事態への備えとしての貯金

平成20年度末から  
平成28年度末まで

64.1億円を積立(見込)

- ・ 緊急的な支出や収入の減少に対応
- ・ 将来の大規模プロジェクトに対応



## (8) 各種指標の推計

### 市債残高の縮減により 健全化判断比率は**着実に改善!**

項目	H20 (決算)	H28 (見込)	H29 (見込)	H20との 比較	H28との 比較	備考
実質公債費比率	15.7	11.3	10.9	▲4.8	▲0.4	健全な状態! (25%以上は早期健全化が必要)
将来負担比率	113.6	38.8	27.6	▲86.0	▲11.2	着実に改善! (350以上は早期健全化が必要)
経常収支比率	88.9	89.3	89.3	+0.4	±0.0	市町村の全国平均 (90.0) よりGood!

○実質公債費比率・・・借入金の返済にかかる負担の重さを示す指標で、市のすべての会計と一部事務組合（志太広域事務組合など）が対象となる

○将来負担比率・・・市のすべての会計の借入金や将来払っていく可能性のある負担など、現時点での残高を指標化し、財政への圧迫度を表す

○経常収支比率・・・自治体の財政構造の弾力性を表す比率。扶助費、繰出金等の経常経費に市税等の一般財源がどの程度充当されているかを見るもの。



# 平成29年度 組織・職員定数に関する方針

## 行政組織編成方針

「ふじえだ健康都市創生総合戦略」の確実な実現へ  
“機動性と実効性”をさらに向上

- ★1 先駆的な創生施策を構築し、スピード感と経営感覚を持って推進するため、企画財政部を再編  
「企画創生部」、「財政経営部」
- ★2 商業振興と交流人口拡大を一体的かつ重点的に推進するため、局と室を新設  
「商業観光局」、「商店街活性化推進室」
- ★3 将来を見据えた施策を推進し、喫緊の課題に迅速に対応する体制づくりのため、室を新設  
「ICT推進室」、「交通安全対策室」、「空き家対策室」



# 平成29年度藤枝市職員数の状況

## 藤枝市定員管理計画による年度別目標職員数

### 《計画期間と基準日》

計画期間：平成28年度～平成32年度の5年間

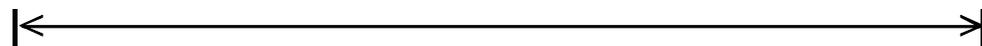
基準日：平成28年4月1日から平成32年4月1日

### 《計画の方針》

優秀な人財の採用及び人財の育成並びに人財の効率的・効果的な配置、再任用制度の活用などにより、行財政運営の効率化を図るとともに、真に求められる事業には人財をきちんと配置し、職員が持てる力を発揮できる体制を整備します。

※職員数は各年度4月1日現在、病院及び短時間再任用職員を除く (単位：人)

年度	27年度	28年度	29年度 (予定)	30年度	31年度	32年度
目標職員数	719	719	723	721	719	719
実職員数	720	719	723	—	—	—
前年対比 (実職員数)	▲4	▲1	+4	—	—	—



定員管理計画

○平成28年度から平成32年度までの新たな施策に対応するため、年度ごとに機動的な人事配置を行うものとし、平成32年度の目標職員数を719人とする。

○平成29年4月1日現在の職員数は、723人を予定しています。

---

## 2. 重点施策別主要事業・組織

---



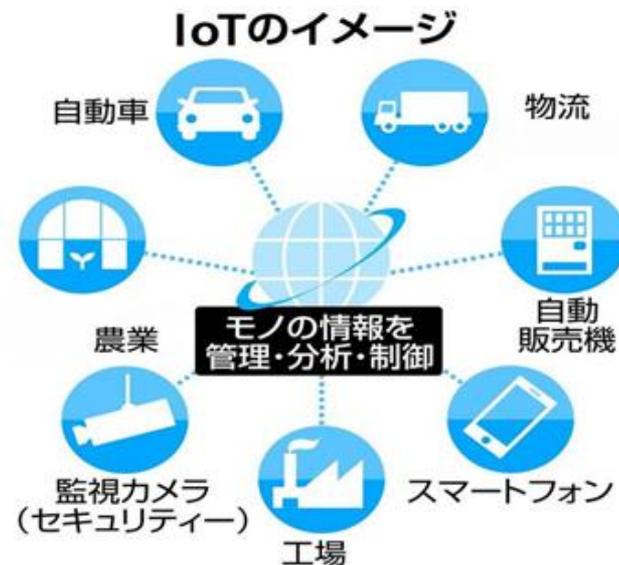
# IoTを活用した事業

IoTとは・・・

様々な「モノ」が、インターネットでつながり、得られる情報によって、色々な活用ができる仕組みのこと

## 全国初！

### 市内全域をカバーするIoT専用通信基盤の構築



市全域を網羅する新たなネットワーク環境整備  
情報の保管場所や分析等の機能を有するIoT基盤構築

### 《活用方法》

- ・行政サービスの実証実験
- ・国内外の事業者には様々なサービス開発の実証の場を提供



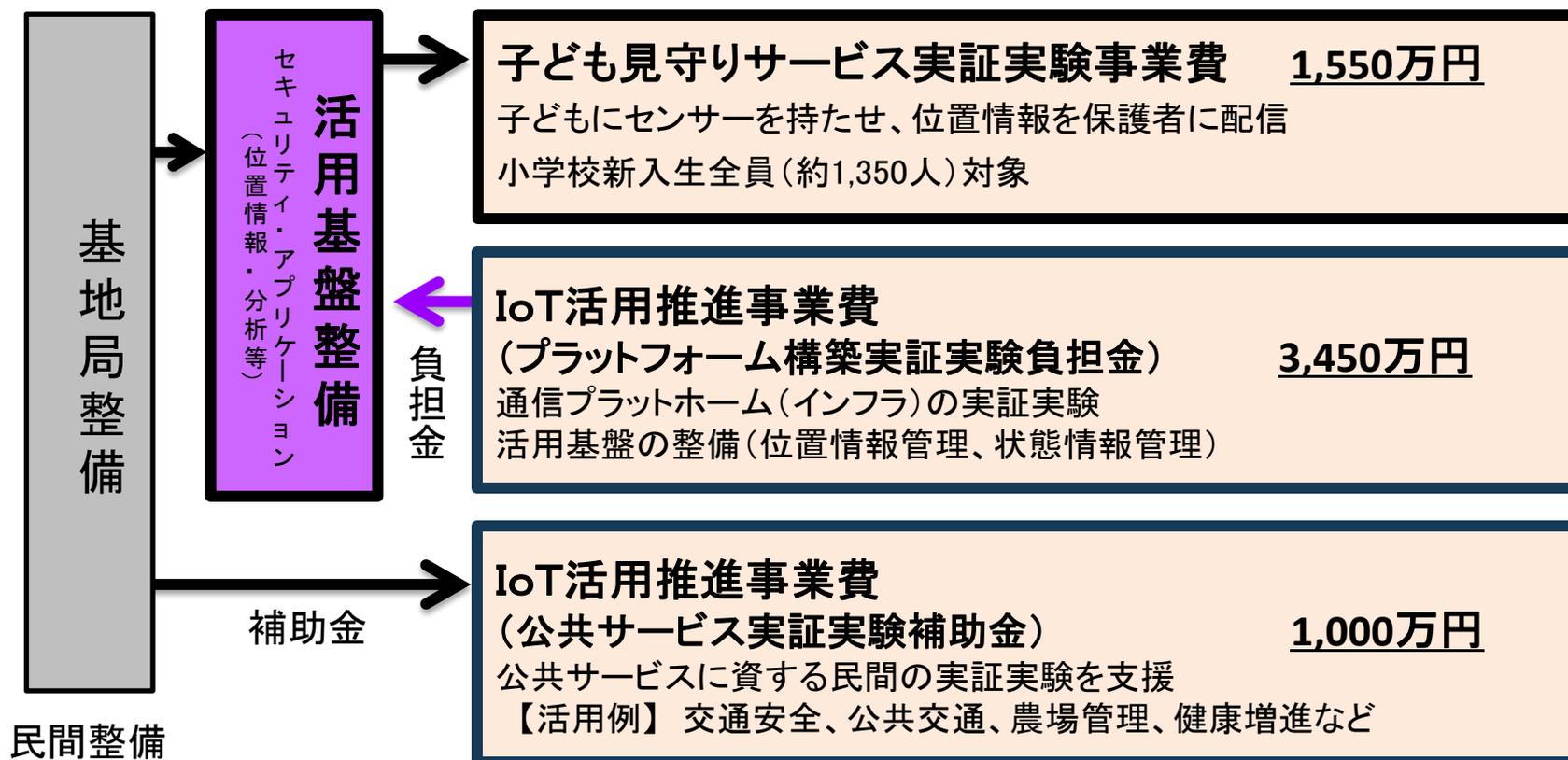
# I o Tを活用した事業

H28

H29

プラットフォーム構築

実証実験



# ICTを活用した事業

## 人材育成 (教育)

### 次世代人材育成事業費 600万円

- ①小中学生を対象にした民間プログラミング教育の支援
- ②全小中学校でPepperによるプログラミング授業の実施(ゼロ予算)

### ICT人材育成事業費 600万円

高校、大学、社会人対象の実践的ICT講座の実施

### 学校ICT環境整備事業費 5,000万円

テレビ会議システム、電子黒板・デジタル教科書等の整備

## 産業振興

### 地元産業ICT導入促進事業費 2,300万円

導入啓発セミナー、導入診断、コーディネートの実施

## 働き方 改革

### クラウドソーシング推進事業費 7,425万円

独自システム構築、中小企業の活用を促進、市民ワーカー育成など



# 1 コンパクト<sup>プラス</sup>＋ネットワークで創る健康都市

## 多彩な個性輝く拠点を創る

### ■ 藤枝の玄関づくりの推進

【推進】駅前一丁目8街区市街地再開発事業への支援 9億1,980万円

〔国庫補助10/10～1/2〕

平成30年1月 竣工予定

事業期間：H23～H29 総事業費：92億5,053万円 平成29年度：建築工事

【新規】駅北口駐車場整備事業費 2億3,500万円

鉄骨造、地上6階建、延床面積：7,473㎡

平成30年2月 供用開始予定

駐車場（時間貸駐車場107台、住宅棟等への貸付121台 → 合計駐車台数228台）

バス待機所、防災倉庫 など

【新規】コンパクトシティ＋ネットワーク構想策定事業費 730万円

〔国庫補助1/2〕

平成30年度以降の中心市街地活性化構想を策定

次期中心市街地活性化基本計画策定（1－6街区等の推進）



## ■地域の交流拠点づくりの推進

### 《組織》

「地区交流センター」への完全移行

地区住民の暮らしを支える活動、交流、コミュニティ拠点づくりの推進

- ・葉梨、西益津、青島南、大洲の各公民館(地区行政センター)を「地区交流センター」に改組
- ・岡部公民館を「岡部支所分館」に改組

地区交流センター・オープニングセレモニー  
4月1日(土) 西益津地区交流センター



西益津地区交流センター



葉梨地区交流センター

### 【新規】葉梨地区交流センターの整備

1,400万円

葉梨地区交流センターの再整備に向けたボーリング調査及び基本設計を実施

- ・場所: 上藪田地内
- ・内容: 整備候補地の地質調査、施設の基本設計



## ■ エリア拠点づくりの推進

### 【新規】産学官連携推進拠点事業費

静岡産業大学 藤枝駅前キャンパス開設

産学官で地域課題の解決に取り組む環境を創出し、学生も参画したビジネス・まちづくり活動を支援

- ・市民等を対象にした公開講座等の開催支援
- ・連携活動拠点の整備支援



**650万円**

### 【推進】蓮華寺池公園の整備

社会資本整備総合交付金事業 〔国庫補助1/2〕

園路・修景施設の改修、休養施設整備 など

- ・整備期間：平成29年度～平成33年度
- ・総事業費：10億円



市民の憩いの場 蓮華寺池公園

**2億円**

### 【新規】新たな都市型拠点の構想づくり

スポーツと健康をテーマとした「岡出山公園」の整備構想を策定  
蓮華寺池公園や商店街など藤枝地区内の回遊性向上を図る



岡出山公園登り口



# 環境日本一のまちを創る

## ■環境日本一に向けた取り組み

### 【新規】環境人材育成事業費

150万円

- 環境学習講座等の実施 対象者：市内小中学校（全27校）の児童、生徒  
各学校の環境教育をサポート（講座・実験の実施、教材提供等）
- 環境教育指導者の育成 エコマイスター修了者の育成研修〔実践版〕

### 【新規】路上喫煙防止推進事業費

380万円

**「路上喫煙の防止に関する条例」 制定**

- 路上喫煙の副流煙による健康被害等防止の啓発活動と駅南喫煙所の設置
- 啓発活動
  - 喫煙防止路面シート貼付工事（藤枝駅周辺）
  - 喫煙所設置

### 【推進】カーボン・マネジメント強化事業

1億4,955万円

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金〔補助率1/2〕

- 公共施設における省エネ設備等の導入（高効率設備への改修）
- 改修工事：大洲温水プール、市民体育館、武道館（ボイラー、照明等）
  - 実施設計：生涯学習センター、文化センター（空調、照明）



# 安全・安心な災害に強い地域を創る

《組織》大規模自然災害や原子力災害、新型感染症の発生等の危機管理  
理事案への対策強化

- ・危機管理課内に「消防防災専門監」を設置

## ■地震災害対策の強化

### 【拡充】災害時家具転倒防止事業費

800万円

地震発生時の人的被害の抑制を図るため、家具転倒防止器具の取り付け

対象世帯：全世帯（対象世帯制限撤廃）

対象家具等：ダンス、食器棚、本棚、冷蔵庫、テーブル、テレビ、仏壇（対象家具拡大）

固定家具数：5台（固定家具数拡大（前年度3台））

### 【推進】指定避難所マンホールトイレ整備事業費

1,500万円

公共下水道供用区域内の指定避難所である小中学校にマンホールトイレを整備

平成29年度整備完了（全体計画：H27～H29、8校57基）

平成29年度実施：藤枝小学校（5基）、青島北小学校（5基）、青島中学校（8基）



## 2 産業としごとを創る健康都市

### 地域産業の振興と人財、雇用を創る

#### ■中小企業支援の強化

地域経済を支える「がんばる中小企業」振興基本条例 スタート！

#### 【拡充】設備投資借入資金利子補給金

上乗せ条件拡大

200万円

県等の制度融資(設備資金)を借入した市内中小企業に対する利子補給

・ 補給率:1%以内 ・ 期間:2年間

①～⑥の条件を1つ以上満たす場合は企業負担額の1/2を上乗せ

①BCP策定事業所 ②男女共同参画推進認定事業所 ③エコアクション21取得事業所

④市認知症の人に優しいお店・事業所認定店 ⑤ICT、IoT導入事業所

⑥ なでしこ雇用事業所

条件②～⑥=新規対象

#### 【拡充】小口資金利子補給金

補給率拡大

350万円

小口資金を借入した市内中小企業に対する利子補給

利子補給率：運転資金0.68%

設備資金0.68%(約1/3)→1.00%(約1/2) 補給率：5年



# 新たな産業、ビジネスを創る

## 【新規】IoT活用推進事業費

地方創生推進交付金事業〔国庫補助1/2〕

IoTを活用し公共サービスの実証実験

- ①通信プラットフォーム（インフラ）の実証実験  
・活用基盤の整備（位置情報管理、状態情報管理）
- ②アイデアコンペ等実施（民間資金誘導）  
活用例：交通安全、公共交通、  
農場管理、健康増進など

4,450万円



## 【新規】内陸フロンティア推進事業費補助金

内陸フロンティア総合特区「仮宿地区」に「食と農」に特化した新産業インフラを整備する事業者を支援

- ・交付先：(株)CREA FARM ふじのくに
- ・事業内容：オリーブ産地化事業  
畑地造成事業（約5ha）

4,800万円



オリーブの木



# 広域連携で観光・交流の流れを創る

《組織》商業振興と交流人口拡大を一体的かつ重点的に推進

・産業振興部内に「商業観光局」を設置(局長配置)

## 【新規】しずおか中部連携中枢都市圏事業

「連携中枢都市圏構想」制度を活用した、5市2町(静岡市、藤枝市、焼津市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町)の連携事業

### 普通交付税を財源に静岡市(中枢都市)が予算化する事業

地域連携DMO推進事業	マーケティング分析による事業戦略の企画立案、商品開発等の実施
アンテナショップ運営事業	首都圏における中部5市2町連携アンテナショップの開設・運営
海外展開促進事業	海外に販路を有する貿易商社と中部5市2町圏域内企業の商談会開催
結婚支援事業	結婚を希望する男女の出会いのイベントを旅行形式で開催
移住促進事業	移住フェアへ中部5市2町合同による出展

### 静岡市からの負担金(2,650万円)により藤枝市が予算化する事業

街道文化発信事業	宿場イベントやプロモーション等を連携して実施
大学連携事業	大学と地域課題の解決に取り組むことのできる環境の整備
JR駅前等賑わい創出事業	駅前等のイルミネーション整備を含む賑わい創出イベントの実施



# 4 出会いとこどもの未来を創る健康都市

## 出会いと子育ての環境を創る

### ■子育て施設の充実

#### 【新規】認定こども園施設整備費補助金〔国庫補助2/3～1/2〕

**3億6,962万円**

- ①駿河台こども園創設事業(新設) 新定員 210人
- ②大洲こども園創設事業(新設) 新定員 210人
- ③認定こども園藤枝橋幼稚園増築事業(増設) 新定員 60人

#### 【新規】小規模保育施設整備費補助金〔国庫補助8/9〕

**3,100万円**

新たに小規模保育事業を実施する事業者の建物の新設費用に対する補助金

- 学校法人 橘学園 保育定員 19人

#### 【拡充】放課後児童健全育成事業施設整備費

**8,370万円**

- 新たな児童クラブの建設 ・葉梨小学校 1クラブ(定員40人)
- ・青島北小学校 1クラブ(定員40人)

※クラブ数:22クラブ(H29)→24クラブ(H30)

定員:1,291人→1,371人(+80人)



放課後児童クラブの様子



## ■子育て支援の充実

### 保育料の見直し

最も多い所得階層と低所得者に配慮した**階層区分の新設と保育料基準額の一部引き下げ**

- ・階層数: 14 ⇒ 20
- ・保育料: 3歳未満の子どもの保育料の負担軽減を拡大

### 【新規】子ども見守りサービス実証実験事業費 地方創生推進交付金事業〔国庫補助1/2〕

**1,550万円**

IoTを活用し子ども見守りサービスの実証実験の実施

- ・小学校新入生全員(約1,350人)対象
- ・子どもにセンサーを持たせ、位置情報を保護者に配信



### 【新規】新生児聴覚検査費

**500万円**

聴覚障害の早期発見、音声言語発達等への早期対応

実施方法 : 個別検査

内容 : 聴性脳幹検査または耳音響放射検査



# 教育日本一のまちを創る

## ■小中一貫教育の推進

### 【推進】瀬戸谷地区小中一貫教育スタート

本市が目指す「未来を生き抜く力の育成」のために、義務教育小学校6年間と中学校3年間の9年間を通じて、一人ひとりの健やかな成長を支援  
中一ギャップなどの課題解決に向けた計画的・継続的な子どもの育成

- ①平成32年度次期学習指導要領改訂を見据えた  
小学3、4年生の外国語活動の開始  
(ALT専属配置)
- ②小学校5年生以上専科教員による  
理科授業の実施



瀬戸谷小学校



瀬戸谷中学校

### 【推進】小中一貫教育推進事業費

**760万円**

特色ある小中一貫教育の導入を市内全中学校区で段階的に実施  
地区推進計画策定：平成29年度 3地区で推進協議会の設立を目標



# ひとに優しいまちを創る

## ■ 支援体制の充実

### 【新規】犯罪被害者等支援見舞金

50万円

「藤枝市犯罪被害者等支援条例」に基づき、犯罪被害者支援のための見舞金を支給  
死亡 30万円／件、重傷病 5万円／件

**犯罪被害者等支援条例 制定**

### 【拡充】相談支援事業費

1,313万円

障害者等からの相談に応じ、必要な援助を実施するため、相談支援事業を実施

①障害者相談支援事業 ②相談支援機能強化事業(国県補助対象)

**拡充**：相談員3人→4人、委託相談支援事業所1事業所→2事業所



### 【推進】介護サービス提供体制整備促進事業費補助金

3,353万円

介護施設等の開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備支援

2施設(併設型) ①認知症高齢者グループホーム ②小規模多機能型居宅介護事業所



# 安定的できめ細やかな医療体制を創る

《組織》入院患者の不安を解消した良質な医療サービスの提供と、救急入院患者の増加への対応のための病床確保や有効活用を推進

- ・「入退院管理センター」を新設

《組織》病棟での薬剤管理指導と、医薬品に関する有効性、安全性の確保をさらに強化

- ・「薬剤部」を新設

## 【拡充】救命救急センターを目指した体制充実

「質が高く、安心・安全な医療を継続して提供する急性期病院」を目指し、地域の基幹病院として、高度な救命救急医療を提供

## 【拡充】地域医療連携の強化

急性期から次の段階へのスムーズな移行と地域包括ケアシステム充実のため、医療・介護の多職種連携強化

藤枝市立総合病院  
救急センター



# 市民や若手職員の政策提案を積極的に予算化・実現

## ◎ふじえだガールズミーティング提言事業

提言事項	平成29年度 実施内容	予算額
大学や高校での藤枝市のまちづくりを考える授業の実施	高等学校での新規実施 ※包括連携協定大学では継続実施	ゼロ予算
インスタグラムなどSNSの活用	インスタグラムを活用した情報発信を実施	ゼロ予算
若い女性目線でのポスターやマップ等の作成	地域資源発掘プロモーション事業として包括連携協定大学と連携して実施	150万円
参加型のイルミネーション事業の実施	ルミスタふじえだ☆ファンタジックイルミネーション事業と協力して実施	400万円
自転車専用道路を活用した寄りたくなるスポットの整備	ふれあい大橋をLED化し照明に変化を持たせる色の散歩道整備事業を実施	980万円



## ◎新公共経営プロジェクトチーム提案事業

テーマ：**藤枝市南部地域の活性化**

～課題を解決し地域資源を利用した地域振興～

分類	提言事項	平成29年度 実施内容	予算額
就農支援	体験型農業振興施設整備に向けた基本構想の策定	南部地区地域振興拠点構想策定	200万円
	次世代農業従事者育成に向けた農業体験教育の実施	次世代農業体験学習事業	30万円
	ICT、IoT導入による効率的な就農者支援	農業におけるICT、IoTの導入研究	ゼロ予算
	6次産業新商品開発の支援	農商工連携・6次産業化等推進事業	ゼロ予算
子どもの育成拠点	地域の憩いの場、子どもの育成拠点となる公共施設整備	南部地区新公園等整備計画策定	ゼロ予算
花やか賑わい創造事業	ふじえだ花回廊の南の玄関づくりに向けた「花おもてなしスポット」の形成	南部地区花回廊おもてなしスポット形成	ゼロ予算



市民の皆様が  
ときめき、輝けるために  
職員共々全力で頑張ります

藤枝市長

北村正平

